

人権啓発講演会「避難するということ ～原発災害避難者調査から」を開催します！

横浜市では、12月の人権週間に合わせ、毎年、人権啓発講演会を開催しています。

今年は今井 照^{いまい あきら}さんをお招きし、原発災害避難者調査から見てきた避難実態について、お話ししていただきます。

同時に開催する「第37回全国中学生人権作文コンテスト横浜市大会」表彰式では、約5万9千編の作文の中から選ばれた3作品を、生徒自身が朗読します。

1 日時

平成 29 年 11 月 23 日（木・祝）
13 時 30 分～16 時 15 分（開場 13 時）

2 会場

横浜市鶴見区民文化センター サルビアホール 4Fホール
（横浜市鶴見区鶴見中央 1-31-2 シークレイン内）

3 プログラム

第1部 13時30分～14時30分
第37回全国中学生人権作文コンテスト横浜市大会表彰式
第2部 14時45分～16時15分

人権啓発講演会「避難するということ～原発災害避難者調査から」
講師：今井 照^{いまい あきら}氏（公益財団法人 地方自治総合研究所主任研究員）



4 申込方法等

当日先着 350 名、無料

- ◆手話・筆記通訳、車椅子席、親子室あり※当日会場受付にお申し出ください。
- ◆託児保育あり（1歳以上未就学児）※11月15日（水）までに御連絡ください。

※取材の際は、直接会場にお越しください。



平成 28 年度
中学生による人権作文の朗読の様子



公益財団法人 地方自治総合研究所主任研究員
いまい あきら
今井 照 氏

【プロフィール】

1953年神奈川県平塚市生まれ。1999年より福島大学行政政策学類教授。2017年より現職。2011年から2017年まで、朝日新聞社と共同で原発災害避難者調査を6次にわたって実施する。近著『地方自治講義』『自治体再建－原発避難と「異動する村」』（ちくま新書）、『福島インサイドストーリー－役場職員が見た原発避難と震災復興』（公人の友社）、『原発被災地の復興シナリオ・プランニング』（公人の友社）。

お問合せ先

市民局人権課 啓発等担当課長 佐々井 正泰 Tel 045-671-3561